

ご紹介ください 新会員募集中!!

本庄ふるさと会の発展と充実を図るため新会員を募集しております。本庄出身首都圏在住者をご紹介ください。

お問合せ



編集・発行
本庄ふるさと会編集委員会
題 字 後 藤 竹 清



伊藤伊久雄さん

NHKテレビで全国に放映された由利本庄市石脇「ぬくもりの水と共に」で紹介された「本庄うどん」の伊藤製麺工場を取材させていただいたのは三月二十六日でした。初代、伊藤伊一さんが創業されたのは昭和元年で、長寿、宝

ふるさと訪問① 「本庄うどん」伊藤製麺工場

本庄ふるさと会幹事 工藤 晋

船、鳳皇」等の商標で販売されたそうです。二代目の恭一さんに嫁いだエツさんは、石沢村上野の出身で初代伊一さんの厳しい指導の元で麵づくりに励んでこられたそうです。さらに愛媛県で修業、昭和五十六年「本庄うどん」が誕生しました。売出しは昭和五十七年、現在はエツさんの長男、伊藤伊久雄さんが代表取締役、長女の伊代子さんが受注や営業等を担当されている様ですが、夫恭一さんに先立たれたエツさんがまだまだ大黒柱という感じがしました。これま



伊藤エツさん、伊代子さん

言っているのだろうか？私の行動をたしなめているのか？注意をしているのか？私の心には響きません。他人のことを批判することの多い現代社会、公園のブランコも危険でとり外すなど、何んでも禁止する予防拘禁社会、自己責任と言われている割合に誰れも責任をとらない無責任社会になっているように思います。私の幼少の頃は犬の散歩でとやかく言う人は少なく、社会の知恵や思いやりでうまく処理していたように思います。特に田舎の人は優しさがあつたように思います。

還暦を迎えたと思っていたら、早や古希の年齢になろうとしております。私がふるさと会に関わって二十二年となりました。私のことを「あなただは母校やふるさとのことばかり自慢をして……もういいです」とこの頃妻に頻繁に言われるようになりました。「いいじゃないか」と言うものなげか最近、家族や孫に、そして世間様からおしかりを受けることが多くなりました。先日、飼いだの散歩中近所の小さな公園へ誰もいないので愛犬と入って行たら偶然一人の高齢者が入って来て「ここは児童公園で犬が入って来ては駄目な場所です。犬の嫌いな人もいますのでね……」



本庄ふるさと会会長 池田 哲三

なぜか叱られることが多いです

又、小さい孫からも「車の運転の発進の仕方やブレーキをかけるタイミングが悪いとか」「いつも道を間違える」「じじの車にナビをつけた方が良いとか」「じじは免許がゴールドだといつも言っているが意味がない」等と生意気なことを言う、親(私の娘)が言っていることをそのまま

言っているのだろうか？私の行動をたしなめているのか？注意をしているのか？私の心には響きません。他人のことを批判することの多い現代社会、公園のブランコも危険でとり外すなど、何んでも禁止する予防拘禁社会、自己責任と言われている割合に誰れも責任をとらない無責任社会になっているように思います。私の幼少の頃は犬の散歩でとやかく言う人は少なく、社会の知恵や思いやりでうまく処理していたように思います。特に田舎の人は優しさがあつたように思います。

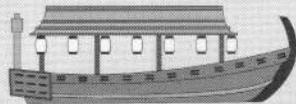
第21回 総会・懇親交流パーティー

第二十一回総会・懇親交流パーティーには来賓・会員一三〇名が出席、昨年十一月二十九日「八重洲富士屋ホテル」で開催されました。総会では、会長あいさつの後、平成二十一年度事業報告、決算報告、平成二十二年度事業計画・予算案等が審議され、それぞれの事項が原案どおり可決承認されました。懇親交流パーティーでは、出身の町内を同じくする人、同期生やクラスメイトで出席された会員が記念写真を撮ったり、本庄弁での会話がはずんでいました。新由利本庄市長の長谷部誠さん、前市長の柳田弘さん、首都圏秋田県人会連合会会長の煙山力さん他来賓の顔ぶれも多く、恒例の「お楽しみ抽選会」では、本庄物産協会様から贈呈された多くの賞品や会員の方々から提供された品々で大いに盛り上がり、来年の再会を約束しながら無事に終了しました。



「納涼 屋形船ツアー」参加者募集

～今年は江戸川で～



開催日：7月10日(土)
場 所：船宿 豆や 江戸川区鹿骨6-1-1
TEL 03-3679-2065
集 合：JR総武線 新小岩駅 17:30(送迎バスあり)
出 船：18:00~20:30
参加費：大人9,000円 おみやげ付
小人4,200円 未就学児1,050円おみやげナシ
当日集金 釣銭なきよう
申込み：松本 幸江
菊池 和夫
切日：7月4日(日)

第22回総会 懇親交流パーティー ご案内

会場を新たに
天王洲で!

日時：平成22年11月28日(日)
受付：午前10時30分
総会：午前11時30分
懇親交流パーティー：正午
会場：第一ホテル東京
シーフォート
東京都品川区東品川2-3-15
TEL 03-5546-0442
懇親会費：八、〇〇〇円
年会費未納の方：一、〇〇〇円

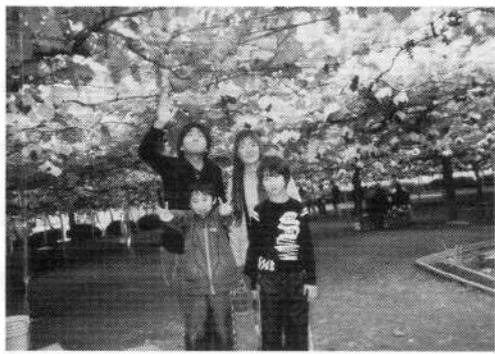


親睦旅行を終えて

今 野 麻美子 (板橋区)

今回、当会幹事をしております(菊池和夫)の誘いで私の家族及び友人親子計六人で初めて参加しました。友人は何処の国の集まりですかと驚かれましたが通訳付きでしたので話の内容は理解されてました。

さて出発のついでに高速は大渋滞の情報、行程変更を余儀なくされドライバーの機転によりさながらミステリーツアーのように様変わり。会長さん、松本さんの名ガイドぶりに感心し一路山梨へ。



最初のぶどう狩りでは子供達は大はしゃぎ、なんと此処は途中で急に決めたとの事、更に驚きでした。ワイン工場の見学は見るも聞くも初めてだらけ良い社会勉強となりました。紅葉が見頃であるう昇仙峡は生憎中止、代替え地はまたもやその場で決まり(善光寺)はや何という旅行でしょう。次はほったらかし温泉、名の通り駐車場から建物は湯船迄造ったままのほったらかし状態。しかし景色は最高で眼の高さに富士山、眼下には甲府盆地が、しかしこの日は生憎の曇り空、けれども心と体には良い保養になりました。帰路は事故渋滞に巻き込まれ二時間遅れで新宿に着、疲れたやら楽しかったやら何という一日だったでしょう。会員の皆様は来月の総会親睦会での再会を約束し、私は父のふるさとを久しぶりに思い出し、友人からは田舎って本当に良いなあーと言って貰えた。来年は是非屋形船に乗りたいたいと願っていました。家に着きました。皆さん本道にありがとうございました。

初参加に感謝

松野 弘・君慰

このたびの本庄ふるさと会バス・ツアーにお邪魔させていただきました。大変お世話になりました。ありがとうございます。松本さんの誘い掛に甘え、参加させていただき、不安な余り社交的でない者で、不安な心配しながらの出席でしたが、車中に名ガイド振りがよく、お国言葉を変えた二ヶ国語に

よるユーモアあふれる話術が面白く、楽しく、お陰様ですっかりリラックスし、暖かい雰囲気につつまれ、参加前の不安はふつとんでしまいました。中央高速の渋滞を避けた、五日市街道の通行は久しぶりで新鮮でした。会長の沿線のガイドによる玉川上水、沿線の全国チェーン飲食店、

諸公園、かつての砂川基地闘争、地主農家屋敷、樺の巨木等々博識あるご案内も心に残りました。

ぶどう狩り ぶどう棚の下で、とったばかりの房から、会話しながら食べるぶどうの味はまた格別でした。

ワイン工場見学 原料となる赤、白ワインのぶどうの説明、その果汁をしぼり、巨大なタンクで発酵、醸造される。製造されたワインは手作りの木製樽で地下の倉庫で熟成され、おいしいワインが生まれるとのこと。早速、様々なワインを試飲し、各自好みのワインを購入した。楽しい昼食(パーベキュー)

ワイン工場の隣に設けられているパーベキューで、お肉、海老、野菜、きのこ等を焼きながらの昼食は、また格別楽しいひと時でした。

元ガイドさん さすが元プロ・ガイド、歌のこぶしのまわし方、話術のうまさを感じた。

甲斐善光寺参詣 本堂の重厚な大きな屋根、名利らしい風格のある佇まい。またお寺周辺の歩道に植えられた、杉の木らしい街路樹の刈込みが細長い円錐形が面白



く思われた。本堂前の線香の煙を体に浴びていると、他人の献納した線香の煙を浴びてもご利益はありませんよと、ユーモアあふれる忠告に一同どつと笑った。

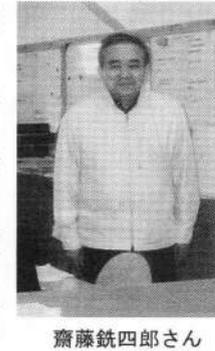
ほったらかし温泉 温泉の名前がユニークだ。建物、施設等何の飾り気もなく、ほったらかしという感じ、都会的雰囲気はまったくなく、気兼ねのなさが特徴だ。山の頂上にあるような所で、甲府盆地を見下ろす眺望がよい。あいにく曇り空のため、富士山は望めなかったのは残念。

由利本庄ふるさと会 総会ビデオ 大きな組織、盛大な大会にびっくり、深い郷土愛、強い絆を感じ、うらやましくもあり、感心しました。小雨降る新宿西口に無事戻り、楽しい一日に感謝しながら、家路を急ぎました。

ふるさと訪問②

由利正宗 醸造元 株式会社 齋彌酒造店

明治三十五年創業の「齋彌酒造店」創業者の齋藤弥太郎翁胸像が本庄公園にあります。本庄町長を何度かつとめた人と聞いておりましたが本庄公園との関係は詳しく知りませんでしたので調べてみました。本庄城は廃藩置県で陸軍省の所管になった後、旧家臣団が払下げを受けて植樹や開墾をしていました。ところが旧主、六郷政鑑に帰郷永住の志があるとき、旧家臣団は早速この旧城地を献上しましたが政鑑公はその志を果たせぬまま死去、旧城地は六郷子爵家の世襲財産として子政賢、孫政貞と引き継がれましたが窮迫した六郷家は爵位を返上して旧城地を花館村(現大曲市)の某氏に売ってしまいました。この時町長であった齋藤公は中堅町長谷氏の協力を得て私財で某氏から買い取り、さらにその後洪谷氏が取得した分を譲り受け、それをそっくり本庄町に寄附されたことが本庄公園とのかかわりであったのでした。以上の事を思い浮かべながら、三月二十八日の朝、齋彌酒造店を尋ねた時はちらほらと雪が舞い降りてきました。ご主人の齋藤銃四郎さんに用件を伝えてあったのでさっそく杜氏の高橋藤一さんをご紹介いただき酒造りについてのお話をおききする事が出来ました。旧山内村出



齋藤銃四郎さん



高橋 藤一さん

身で祖父、父と三代続いた杜氏の家柄、さすがに風格を感じました。杜氏高橋さんの真の酒造りは良質の湧水と地元の米、それに酒造りに最も欠かす事の出来ない兵庫県の日本一の山田錦を二十%は使用しないと最高級の日本酒は完成しない事を話して下さいました。日本酒の原点は五穀豊稔を祈り、神にささげられたお神酒であったようですが、杜氏の高橋さんは純粋な酒造りに情熱を注いでおられる事

会員の催し物

秋田県出身の美術作家による 第16回「櫛の会展」

会期 平成22年7月26日(月) 8月1日(日) 時間 午前10時30分 午後6時30分 ※初日26日12時 ※最終日1日3時終了 会場 ギャラリーくぼた 5階・6階 中央区京橋2-7-11 本庄出身 工藤 晋(二紀会) 西目出身 齊藤 寅彦(旺光会) 矢島出身 新田 耕三 の四氏が絵画作品展の予定です。

編集後記

●NHKテレビで放映された由利本庄市石脇「ぬくもりの水と共に」での「本庄うどん」伊藤製麺所、齋彌酒造店、マルイチしようゆ・みそ醸造元」の三社を三月二十六日(二十八日)に訪問する事が出来ました。毎年ふるさと会の本庄物産展示即売会で「雪の茅舎」や「鳥海山みそ」はおなじみですが、実際に尋ねてみると年輪を感じさせる製麺所や醸造元の風格を感じます。本会報では伊藤製麺所と齋彌酒造店を紹介してありますが、次号では「マルイチ」さんや立派に新築された「清吉そば」を紹介する予定で取材して来ましたが、会員の皆さんも本庄に帰られましたら是非尋ねて下さい。